認知症介護実践研修（実践リーダー研修）標準カリキュラム

令和6年度

１日目		科　目	目　的	内　容
9：30 9：40	10分	オリエンテーション		
9：40 11：10	90分	認知症介護実践リーダー研修の理解	チームにおける認知症ケアを推進する実践リーダーの役割とこの研修科目との関係性を踏まえ、研修の概要を把握する。実践リーダーとしての自己の課題を確認し、研修における学習目標を明確にする。	・　実践リーダーの役割 ・　実践リーダー研修の概要 ・　実践リーダーとしての課題の明確化
11：20 12：20	60分	認知症の専門的理解①	一人の「人」としての理解を踏まえつつ、行動の背景の一つである認知症の病態を理解し、ケアができるよう、最新かつ専門的な知識を得る。	・　認知症に関する理解 ・　原因疾患別の捉え方のポイント ・　医学的視点に基づいた介入 ・　認知症を取りまく社会的課題
12：20 13：05	45分	昼食休憩		
13：05 14：05	60分	認知症の専門的理解②	①に同じ	①に同じ
14：15 17：45	210分	施策の動向と地域展開	認知症施策の変遷と最新の動向を理解する。地域における認知症施策の展開例を知り、地域包括ケアシステムの構築に必要な関係機関との連携・参画できる知識を修得する。	・　認知症施策の変遷 ・　認知症施策の動向と認知症施策推進大綱の内容 ・　地域における認知症ケア関連施策の展開

２日目		科　目	目　的	内　容
9：30 12：30	180分	チームケアを構築するリーダーの役割	チームの構築や活性化のため、チームリーダーとしての役割を理解し、円滑にチームを運用する者であることを自覚する。次に、チームにおける目標や方針の設定の必要性を理解し、目標をふまえた実践の重要性と展開方法を理解する。	・　チームの意味や目的、種類 ・　チームの構築及び活性化するための運用方法 ・　チームの目標や方針の設定と展開方法
12：30 13：15	45分	昼食休憩		
13：15 15：15	120分	ストレスマネジメントの理論と方法	チームケアを円滑に運用するため、ストレスの仕組みと対処法を理解した上で、実践リーダーとして介護職員等のストレスの緩和やメンタルヘルスのマネジメントを実践することができる。	・　チームにおけるストレスマネジメントの意義と必要性 ・　ストレスマネジメントの方法
15：25 17：25	120分	ケアカンファレンスの技法と実践	チームケアの質の向上を図るため、ケアカンファレンスの効果的な展開方法を身につけ、チームにおける意思決定プロセスの共有を実現できる。	・　チームケアにおけるケアカンファレンスの目的と意義 ・　ケアカンファレンスを円滑に行うためのコミュニケーション ・　効果的なケアカンファレンスの展開

３日目		科　目	目　的	内　容
9：30 12：30	180分	認知症ケアにおけるチームアプローチの理論と方法	多職種・同職種間での適切な役割分担や連携にあたって、認知症ケアにおけるチームアプローチの方法を理解し、実践するための指導力を身につける。	・　認知症ケアにおけるチームアプローチの意義と必要性（まとめ） ・　認知症ケアにおけるチームの種類と特徴 ・　施設・在宅での認知症ケアにおけるチームアプローチの方法
12：30 13：15	45分	昼食休憩		
13：15 17：15	240分	職場内教育の基本視点	認知症ケアを指導する立場として、指導に関する考え方や基本的態度を学び、認知症ケアの理念を踏まえた指導に必要な視点を理解し、職場内教育の種類、特徴を踏まえた実際の方法を修得する。	・　人材育成における介護職員等のとらえ方 ・　指導者のあり方の理解 ・　人材育成の意義と方法 ・　職場内教育の意義 ・　職場内教育(OJT)の実践方法

４日目		科　目	目　的	内　容
9：30 12：30	180分	職場内教育（OJT）の方法の理解①	介護職員等への指導に有効な技法の種類と特徴を理解し、職場で実践できる指導技術の基本を修得する。	・　職場内教育（OJT）における指導技法 ・　指導における活用と留意点
12：30 13：15	45分	昼食休憩		
13：15 14：15	60分	職場内教育（OJT）の方法の理解②	①に同じ	①に同じ
14：25 17：25	180分	職場内教育（OJT）の実践①	これまでに学習した認知症ケアに関する指導技術について、食事・入浴・排泄等の介護、行動・心理症状（BPSD）、アセスメントとケアの実践などの具体的場面において、どのように活用していけば良いか、演習を通じて体験的に理解する。	・　食事・入浴・排泄等への介護に関する指導計画（事例演習） ・　行動・心理症状（BPSD）への介護に関する指導（事例演習） ・　アセスメント及びケアの実践に関する計画立案の指導方法（事例演習） ・　自己の指導の特徴の振り返り

５日目		科　目	目　的	内　容
9：30 12：30	180分	職場内教育（OJT）の実践②	①に同じ	①に同じ
12：30 13：15	45分	昼食休憩		
13：15 17：15	240分	自施設及び他施設実習の課題設定	研修で学んだ内容を生かして、職場の介護職員等の認知症ケアの能力の評価方法を理解する。	・　介護職員等の認知症ケアの能力に関する評価方法の理解 ・　介護職員等の認知症ケアの能力の評価方法の立案 ・　実習計画の立案

実習結果報告とまとめ				
9：00 12：00	180分	実習結果報告 自施設実習及び他施設実習評価①	自施設及び他施設実習を通して、認知症ケア指導の方法に関する課題やあり方について客観的・論理的に考察・報告し、実践リーダーとして指導の方向性を明確にできる。	・　認知症ケア指導の実践方法に関する自己の課題の整理と考察 ・　認知症ケア指導に関する方向性の明確化
12：00 12：45	45分	昼食休憩		
12：45 16：45	240分	実習結果報告 自施設実習及び他施設実習評価②	①に同じ	①に同じ